

平成24年度 学力向上を図る全体計画

練馬区立旭丘小学校

東京都教育委員会 教育目標
○互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
○社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
○自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間
練馬区教育委員会 教育目標
○教育基本法の本質にのっとり、人間尊重の精神を基調とし、学校・家庭・地域社会との緊密な連携のもとに、心身ともに健康で知性と感性に富み、人間性豊かな子供の育成を図る。

各教科の指導の重点
○基礎基本の確かな定着を図る。
○日常の授業の中で、言語活動を充実させ、児童の思考力、判断力、表現力の育成を図る。
○出張授業を活用し、体験的な学習を重視する。
総合的な学習の時間の指導の重点
○探究的な学習を展開することで、自ら学ぶ能力や態度を育てる。
外国語活動の指導の重点
○外国語を通して、言葉や文化について体験的に理解を深める。

学校教育目標
○よく考え工夫する子ども
○思いやりのある心やさしい子ども
○進んでものごとにとりくむ子ども
○体力のある元気な子ども

学校経営方針 (学力向上にかかわる要点)
○基礎的・基本的な知識・技能の習得
○思考力、判断力、表現力の育成
○確かな学力を確立するために必要な授業時数の確保
○学習意欲の向上や学習習慣の確立
○豊かな心や健やかな体の育成のための指導の充実

本校における「確かな学力」
本校では学習指導要領に示された基礎基本を重視し、次の5つの力を育成することで確かな学力を向上させる。
①主体的に学習に取り組む態度
②思考力
③判断力
④表現力
⑤知識・理解

保護者の願い
○よりよい人間関係と社会性の育成
○学力の向上と個性の伸長
○小規模校の特色を生かした指導の充実
地域・家庭の実態
○学校への関心や期待が高く、PTA活動や学校行事に積極的に参加するなど、とても協力的である。

道徳教育の指導の重点
○生命尊重、人間尊重の精神を基盤とし、全教育活動で道徳的価値について計画的、発展的に指導する。
特別活動の指導の重点
○一人一人の実践的活動を大切に、学級活動、児童会活動、クラブ活動を通して、協力し合い、助け合える能力や態度を育てる。
キャリア教育の重点
○勤労を重んじ目標に向かって努力する態度を育てる。

本校の授業改善に向けた視点				
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
○年間指導計画に基づいた計画的な指導を行い、児童に確かな学力を付けさせることのできる指導を展開する。	○基礎・基本の定着をより一層図るため、算数の授業時数を標準時数よりも多く設定する。	○研究主題「文章を読み取る力の育成」を設定し、全ての学びの基本である、読解力の向上を図る。	○授業の中で指導と評価の一体化を図り、基礎基本の定着を図る。	○学校公開日や道徳授業地区公開講座、保護者会、個人面談などの充実を図り、保護者や地域の方々の相互理解をさらに深める。
○算数の授業では、少人数指導を通して、子に応じた指導の工夫・改善に努める。	○様々な教科で体験学習や交流学習を編成することを通して、問題解決的な学習を展開させる。	○小竹小、旭丘中とともに、小中一貫教育について研修し、小中連携や小小連携の活動を充実させる。また、9年間の学びの連続性を配慮した、国語のカリキュラムを作成する。	○学力調査結果を分析して課題を把握し、授業改善推進プランに反映し、個々の教員の授業改善に生かす。	○保護者や学校評議員による外部評価を実施し、その結果分析を行う。また、教員による内部評価と重ね合わせて、授業改善に努める。
○複数年での授業や、特別支援学級との交流学習を行い、児童が豊かな学習経験ができるようにする。	○土曜授業の実施により、教育活動を充実するとともに、授業時数を確保し日頃の学習活動を充実する。			

検証方法
○学力状況調査及び、単元ごとの到達度テストを活用
○発言記録、児童による自己評価による検証
○管理職による授業観察